

平成25年度小・中学校理科教育ステップUP!プラン事業

「小学校理科学校内研修支援事業」

実施報告

芽室町立芽室西小学校

*学級数 16 *児童数 372

支援員勤務学校名	職名	氏名	専門分野
北海道芽室高等学校	教諭	佐々木 隆 光	化学

【本事業のねらい】

理科における基本的な実験器具・薬品などの扱い方を身に付けるとともに、観察・実験などの具体的な体験をとおして児童の理解を深めるための実践的な指導力の向上を目的に実施した。

【実施内容】

12月12日14:40～15:40、芽室西小学校理科室において、26名の教員を対象に、小学校で使用する実験器具の使い方や試薬の作り方等について講義を受けた後、科学的に調べる能力や態度を育てる指導や安全面での指導に資する実験の実技研修を行った。



【本事業での主な参加者の声】（アンケート記述から一部抜粋）

- ・講義や実際の実験を通して、児童の興味・関心を高める授業の仕方が勉強になりました。
- ・普段、使用している実験器具や薬品の危険について学びました。学んだことを生かして、児童が安全に実験できるよう指導していきます。
- ・実験には専門的な知識が必要だと思いました。アルコールランプなどの実験器具の正しい使用方法について指導できるよう、研修を深めたいと思いました。
- ・授業の準備や後片付けの時に、教師が気を付けなければいけないことがたくさんあることが分かりました。
- ・ろうそくの炎の中の温度の違いや、すすについて、特に勉強になりました。児童の興味・関心を引き出す実験について学ぶことができ、ためになりました。

【来年度以降の実施に向けて】

実験の準備、適切な薬品処理などの実技研修や指導に課題のある単元の内容を深める研修などを行いたいと考えている。